

きゅうぼうせきこうじょう

そうこ

旧紡績工場のレンガ倉庫

所在地：洲本市 塩屋



「煉瓦建造物と大樹」洲本市 東原正己氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品）



「煉瓦建造物と市民広場」洲本市 東原正己氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品）



旧紡績工場と三熊山



絵葉書「第三工場原動部」提供：成錦堂

鐘淵紡績株式会社は、明治 33 年（1900）に操業を開始し、大正 15 年（1926）ごろの洲本川河口埋立地への工場規模拡大など、昭和 60 年代当初まで島内最大の紡績工場として操業が続けられました。鐘紡洲本工場の発展が、洲本市の近代化に大きく寄与したといっても過言ではありません。

平成 7 年（1995）に、鐘紡工場として操業していた煉瓦建築物の再生事業が行われ、現在は、図書館やレストランとして再利用されています。また、平成 19 年（2007）には、煉瓦建築物 4 棟が経済産業省の「近代化産業遺産」に認定されています。

旧紡績工場とともに整備された市民広場からは、淡路島のランドマークである先山、三熊山の洲本城跡を眺めることができ、市民の憩いの場となっています。

【景観の特徴】

- 自然がつくりだす景観
- ✓ 歴史がつくりだす景観
- 生活・文化がつくりだす景観
- ✓ 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から、国道 28 号、県道 76 号線を南下し、車で 15 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図